

(4) あきる野の森を支える菌類

(杉野)

○森の再生産

健全な森は、世代交代を繰り返して森が森の形態を維持しています。このことで初めて持続可能な森の形と言えます。この世代交代に大きく寄与しているのが、攪乱といわれる高木の枯死や自然災害等における枯損、倒木等です。それまでの環境が変革されて明るい林床が現れて新たな若木が次の世代として成長していきます。このことで森が若返りを図りながら森として存続していくことが森の天然更新です。攪乱された森が再生するうえで、埋没種子や林縁からの新しい種子の移入も重要です。それらの樹木を支える土壌も重要な役割を持つことになると言えます。これは、根返りなどで表土がなくなった所では、植生の回復が難しくなっていることでも分かります。(写真1)



(写真1) 根返りで表土流失がおきて植生の回復が進まない強度の攪乱

森林土壌は、落ち葉や枯れ枝（リター）が分解され、豊かな腐食土壌が蓄積されて初めて豊かな森を形成できるようになります。そのリターの分解に大きく寄与しているのがキノコなどの菌類

と言えます。攪乱などで大木が倒れた時、カミキリムシ、クイムシ、キバチなどの穿孔虫が樹木に入り分解を始めるのを目にしますが、目に見えないところでキノコ（菌類）の分解もはじまります。菌糸を広げながら分解をはじめ、最後には目に見える形でキノコが出現します。やがてこれらの倒木はボロボロになり、次の分解者に引き継がれます(写真2)。

○森林の成り立ちと菌類

キノコあるいは菌類というと、キノコ狩りの対象として食用キノコ、毒キノコの区別などが話題になりますが、ここでは、菌類が森のリサイクルの担い手となって、森を育てている視点で説明します。

一般にキノコと呼ばれるものは、菌類の子実体と呼ばれる器官で、菌類が子孫を残すために胞子を飛ばす電波塔のような役割をしている器官がキノコです。

菌類の本体は、菌糸やその集まりの菌糸束となり、菌糸が十分に広がって養分を蓄えると子孫を残すために胞子を飛ばすキノコ(子実体)を出します。これらの菌類は、大まかに分けて3種類あります。

∴腐朽菌類— 1

その一つは一般的に知られているように、枯れ木などを腐朽させる木材腐朽菌類（褐色腐朽菌類・白色腐朽菌類 写真2）で、シイタケ（白色腐朽菌）の原木栽培などが代表的です。この菌類は難分解性のセルロースやヘミセルロースを分解して自身の養分として活用するだけではなく、その分解物質は、土壤生物（ミミズ、ダニ類）や昆虫などの分解者に引き継がれて、最後に、無機塩類などの養分として供給され、森林土壌を豊かにしています。

しかし、時に枯れ枝や、傷などから生木に侵入して組織を腐朽させて、主幹枯死や根株腐朽による倒伏を起こさせる菌類（ベッコウタケなど）も存在します。

また、変わった所では、カシノナガクイムシは、メスの胸部の窪みにナラタケ菌をつけて卵を産むために生きているカシ・ナラ類に穿孔して産卵します。クイムシについて穴に入ったナラタケ菌はそこで菌糸を広げます。生まれた幼虫は、固い心材をナラタケ菌に分解させてふかふかにした材を食べて成長します。成虫になって外に出るクイムシは、自分の親同様に胸部の窪みにナラタケ菌をつけて別の木に穴を空けて産卵するという生活史があります。これが最近、話題になっているナラ枯れ病と言われる現象の一部です。

(写真2)



白色腐朽：繊維状にポロポロに腐朽する



褐色腐朽：ブロック状にバラバラに腐朽する



(写真3)

溜まった落葉からでるクサウラベニタケ

∴腐朽菌類－2

もう一つの腐朽菌類として落ち葉分解菌類で、地面から生えるキノコです。木質の固い材の腐朽は得意ではないのですが、地表に溜まった落葉や枯れ枝を分解しています（写真3）。種類によってはタヌキの溜め糞の上にてアンモニアを分解するキノコもあります。

栽培種としては、ヨーロッパ原産のマッシュルームが有名で、もともとは、厩舎の敷きワラからでるキノコでアンモニア分解を含めてワラの分解をしていることから、このキノコの和名は「バフンタケ」と言います。

これら2種類の腐朽型の菌類は、有機物を土壤生物（ミミズ、ダニ類）などが分解しやすくして、これらの生き物と協力して有機物を無機塩類として植物が利用できる形にしています。このことで森の土壌を豊かにしていると言えます。したがって菌類は森を育てる役割のスタート部分を担っていると言えます。

∴菌根菌類

別のタイプの菌類（キノコ）では、菌根菌と言われる仲間が存在しており、樹木の根と共生しながら空気中の窒素を土中に供給する菌、土壌中の不溶性リン酸塩を植物が利用できる溶解性リンにする菌などがいます。樹木はこれらの養分を利用して育ちます。逆に菌根菌類は根を経由して樹木から生産された養分（多糖類）として供給をうけて生活する菌類です。地中で木の根と共生しているので、木の根の広がりに合わせて直線的にキノコが発生します（写真4）。

また、木を中心に広がる根の先端部に菌輪（フェアリーリング）を円形状に発生するキノコがあります。



(写真4)

樹木の根に沿って発生するツチカブリ

痩せた尾根などに大きな木が育っているのは、この菌根菌との共生で無機塩類を供給されて育っていると判断できます。有名な菌類では「マツタケ」があ

ります。マツタケは痩せ地に生える松と共生して育ちます。最近では落ち葉の利用なども減り、林内に落ち葉が溜まり、林床が豊かになってきました。すると松が菌根菌の力を借りなくても育つことができるようになり、共生していたマツタケが山から消え、マツタケの数が減り高価なキノコとなっています。

○知能を持った菌類

最後に菌類は菌類ですが、変形菌類があります。またの名を粘菌類(写真5)と言います。まだ不明な部分が多いのですが、「知能を持った菌類」と呼ばれる仲間があります。

これらは、主にバクテリアを餌に活動している菌類で、菌糸束様の脈が網の目状に広がりながらアメーバのように動くことができます。粘菌は、バクテリアを探して動き回り、餌とな



(写真5) キフシスホコリ

るバクテリアを見つけると、周りに伸びた菌糸束様の脈もそこに集まってきてバクテリアを食べる菌類です。この時、餌のバクテリアの状況が細胞内を流れる原形質を通じて他の細胞に情報が提供されて餌情報を共有しながら生活している菌類と言われ、知能があるのではとされています。

この粘菌が動くと言っても 24 時間で数cmの速度で、肉眼でその動きを確認することはできませんが、確かに餌を探して動き回る菌類です。この粘菌類が森の中で活動すると、森が蓄える地下水などを汚染している大腸菌群や木本類や草本類の植物の病原菌なども餌にしているため、森や水の環境浄化に役立っています。

○あきる野では

あきる野では、現在(平成23年度)までに234種のキノコを確認していますが、まだまだ同定できていないキノコが沢山あり、あきる野のキノコの種類数はまだ把握できていません。

しかし、多種のキノコが早春から晩秋にかけて出現して、さらに、サルノコシカケ科のように1年中目にすることができるキノコが混在するあきる野の山や森は、森を支える土壌が健全に蓄積されていると言えます。

また、粘菌についても9種類が溪流沿、尾根道等で確認され、林内や、湧水などでバクテリア類が捕食されていると考えられます。これは森の環境の浄化が行われ、結果的に秋川の清流を育てている菌類と言えます。

あきる野の森では、菌類が、森を支える底辺で頑張っていると言えます。また、脆弱な菌類を育てることができる素晴らしい環境を維持した森が存在していると言えます。

あきる野の菌類 I

科	属	学名	和名		
アミガサタケ科		<i>Morchella esculenta</i> var. <i>esculenta</i>	アミガサタケ		
アンズタケ科	Cantharellus (アンズタケ属)	<i>Cantharellus cibarius</i>	アンズタケ		
		<i>Cantharellus lateritius</i>	アンズタケモドキ		
イグチ科	Boletellus (キクバナイグチ属)	<i>Boletellus emodensis</i>	キクバナイグチ		
		<i>Boletellus obscurecoccineus</i>	ミヤマベニイグチ		
		<i>Boletellus shichianus</i>	トゲミノヒメイグチ		
	Boletus (ヤマドリタケ属)	<i>Boletus calopus</i>	アシベニイグチ		
		<i>Boletus pseudocalopus</i>	ニセアシベニイグチ		
		<i>Boletus reticulatus</i>	ヤマドリタケモドキ		
		<i>Boletus sinapicolor</i> f. <i>japonicus</i>	ヨゴレキアミアシイグチ		
		<i>Boletus violaceofuscus</i>	ムラサキヤマドリタケ		
		<i>Boletus griseus</i> var. <i>fuscus</i>	オオミノクロアワタケ		
	Gyroporus	<i>Gyroporus cyanescens</i>	アイメイグチ		
	Heimiella	<i>Heimiella japonica</i>	ベニイグチ		
	Tylopilus (ヤマイグチ属)	<i>Leccinum</i>	<i>Leccinum bortonii</i>	シワチャヤマイグチ	
			<i>Leccinum holopus</i>	シロヤマイグチ	
			<i>Leccinum scabrum</i>	ヤマイグチ	
			<i>Leccinum intusrubens</i>	イロガワリヤマイグチ	
			<i>Leccinum scabrum</i>	ヤマイグチ	
			<i>Leccinum versipelle</i>	キンチャヤマイグチ	
pulveroboletus (キイロイグチ属)	<i>pulveroboletus auriflammeus</i>	ハナガサイグチ			
Strobilomyces	<i>Strobilomyces seminudus</i>	コオニイグチ			
Suillus (ヌメリイグチ属)	<i>Suillus</i>	<i>Suillus bovinus</i>	アミタケ		
		<i>Suillus granulatus</i>	チチアワタケ		
Tylopilus (ニガイグチ属)	<i>Tylopilus</i>	<i>Tylopilus otsuensis</i>	コビチャニガイグチ		
		<i>Tylopilus rigens</i>	オクヤマニガイグチ		
		<i>Tylopilus virens</i>	ミドリニガイグチ		
		<i>Tylopilus ballouii</i>	キニガイグチ		
		<i>Tylopilus castaneiceps</i>	ヌメリニガイグチ		
		<i>Tylopilus chromapes</i>	アケボノアワタケ		
		<i>Tylopilus eximius</i>	ウラグロニガイグチ		
		<i>Tylopilus ferrugineus</i>	チャニガイグチ		
		<i>Tylopilus neofelleus</i>	ニガイグチモドキ		
		<i>Tylopilus nigerrimus</i>	モエギアミアシイグチ		
		<i>Tylopilus valens</i>	ホオベニシロアシイグチ		
		Xerocomus (アワタケ属)	<i>Xerocomus</i>	<i>Xerocomus nigromaculatus</i>	クロアザアワタケ
				<i>Xerocomus subtomentosus</i>	アワタケ
			キッコウアワタケ		
オニイグチ科		<i>Strobilomyces seminudus</i>	コオニイグチ		
イッポンシメジ科	Entoloma (イッポンシメジ属)	<i>Entoloma madidum</i>	ウスムラサキイッポンシメジ		
		<i>Entoloma murrain</i>	キイボカサタケ		
		<i>Entoloma sarcopum</i>	ウラベニホテイシメジ		
		<i>Entoloma sericellum</i>	キヌモミウラタケ		
		<i>Entoloma rhodopolium</i>	クサウラベニタケ		
		<i>Entoloma murrain</i> f. <i>album</i>	シロイボカサタケ		
		<i>Entoloma stauroporum</i>	ミノモミウラモドキ		
		<i>Entoloma nidorosum</i>	コクサウラベニタケ		
イボタケ科	Thelephora	<i>Thelephora japonica</i>	イボタケ		
		<i>Thelephora aurantiotincta</i>	ボタンイボタケ		
		<i>Thelephora palmata</i>	モミジタケ		
ウラベニガサ科	Limacella	<i>Limacella illinita</i>	シロヌメリカラカサタケ		
オキナタケ科	Bolbitius	<i>Bolbitius reticulatus</i>	クロシワオキナタケ		
		<i>Bolbitius vitellinus</i>	シワナンシオキナタケ		
キクラゲ科	Auricularia (キクラゲ属)	<i>Auricularia auricula</i>	キクラゲ		
	Tremella (シロキクラゲ属)	<i>Tremella foliacea</i>	ハナビラニカワタケ		
		<i>Tremella fuciformis</i>	シロキクラゲ		
キシメジ科	Armillariella (ナラタケ属)	<i>Armillariella mellea</i>	ナラタケ		
		<i>Armillariella tabescens</i>	ナラタケモドキ		
	Calocybe (カヤタケ属)	<i>Calocybe gambosa</i>	ユキワリ		
		<i>Clitocybe robusta</i>	シロノハイロシメジ		
		<i>Clitocybe nebularis</i>	ハイロシメジ		
	Clitocybula	<i>Clitocybula esculenta</i>	オドタケ		

科	属	学名	和名	
キシメジ科	Collybia(モリノカレバタケ属)	<i>Collybia maculata</i>	アカアザタケ	
		<i>Collybia peronata</i>	ワサビカレバタケ	
	Hohenbuebelia	<i>Hohenbuebelia reniformis</i>	ヒメムキタケ	
		Laccaria(キツネタケ属)	<i>Laccaria bicolor</i>	オオキツネタケ
	<i>Laccaria vinaceoavellanea</i>		カレバキツネタケ	
	Melanoleuca	<i>Melanoleuca melaleuca</i>	コザラミノシメジ	
	Macrocyttidia	<i>Macrocyttidia cucumis</i>	クリイロムクエタケ	
	Marasmius(ホウライタケ属)	<i>Marasmius graminum</i>	ヒメホウライタケ	
		<i>Marasmius purpureostriatus</i>	スジオチバタケ	
		<i>Marasmius maximus</i>	オオホウライタケ	
		<i>Marasmius pulcherripes</i>	ハナオチバタケ	
	Macrocyttidia	<i>Micromphale sp.</i>	サカズキホウライタケ	
	Mycena(クヌギタケ属)	<i>Mycena baematopus</i>	チシオタケ	
		<i>Mycena lux-coeli</i>	シイトモシバタケ	
		<i>Mycena crocata</i>	アカチシオタケ	
		<i>Mycena pura</i>	サクラタケ	
		<i>Mycena sanguinolenta</i>	ヒメチシオタケ	
	Oudemansiella(ツエタケ属)	<i>Oudemansiella platyphylla</i>	ヒロヒダタケ	
		<i>Oudemansiella venosolamellata</i>	ヌメリツバタケモドキ	
	Panellus(ワサビタケ属)	<i>Panellus serotinus</i>	ムキタケ	
Toricholoma(キシメジ属)	<i>Toricholoma virgatum</i>	ネズミシメジ		
	<i>Tricholoma japonicum</i>	シロシメジ		
	<i>Tricholoma radicans</i>	シロマツタケモドキ		
	<i>Tricholoma saponaceum</i>	ミネシメジ		
キンカク菌類	Lanzia	<i>Lanzia huangshanica var. Huangshanica</i>	オチバナアカビョウタケ	
クロチャワンタケ科	Galiella	<i>Galiella celebica</i>	オオゴムタケ	
コウヤクタケ科	Peniophora	<i>Peniophora quercina</i>	カワタケ	
	Pulcherricium	<i>Pulcherricium caeruleum</i>	アイコウヤクタケ	
サルノコシカケ科	Antrodia	<i>Antrodia gyosea</i>	シツクイタケ	
	Gerrena	<i>Cerrena unicolor</i>	ミダレアマタケ	
	Coriolopsis	<i>Coriolopsis strumosa</i>	センベイタケ	
	Cryptoporus	<i>Cryptoporus volvatus</i>	ヒトクチタケ	
	Daedaleopsis	<i>Daedaleopsis confragosa</i>	チャミダレアマタケ	
		<i>Daedaleopsis styracina</i>	エゴノキタケ	
		<i>Daedaleopsis tricolor</i>	チャカイガラタケ	
	Datronia	<i>Datronia mollis</i>	シカタケ	
	Fomitopsis	<i>Fomitopsis spraguei</i>	カタオシロイタケ	
		<i>Fomitopsis pinicola</i>	ツガサルノコシカケ	
	Junghuhnia	<i>Junghuhnia nitida</i>	ニクイロアナタケ	
	Laetiporus(アイカワタケ属)	<i>Laetiporus versisporus</i>	ヒラフスベ	
	Lenzites	<i>Lenzites betulinus</i>	カイガラタケ	
	Microporus(トンビマイタケ属)	<i>Microporus affinis</i>	ウチワタケ	
	Oxyporus	<i>Oxyporus populinus</i>	シロサルノコシカケ	
	Perenniporia	<i>Perenniporia minutissima</i>	サワフタギタケ	
		<i>Perenniporia ochroleuca</i>	ウズラタケ	
	Phellinus	<i>Phellinus igniarius</i>	キコブタケ	
	Polyporus(タマチヨレイタケ属)	<i>Piptoporus soloniensis</i>	シロカイメンタケ	
		<i>Polyporus tenuiculus</i>	ミナミアシグロタケ	
	Postia	<i>Postia caesia</i>	アオソメタケ	
		<i>Postia guttulata</i>	シミガタセンベイタケ	
	Rigidoporus	<i>Rigidoporus lineatus</i>	スルメタケ	
	Schizopora	<i>Schizopora flavipora</i>	アナタケ	
	Trametes	<i>Trametes gibbosa</i>	オオチリメンタケ	
		<i>Trametes pubescens</i>	ヤキフタケ	
		<i>Trametes versicolor</i>	カワラタケ	
	Trichaptum	<i>Trichaptum bifforme</i>	ハカワラタケ	
				モザイクタケ
	サンゴハリタケ科	Hericium(サンゴハリタケ属)	<i>Hericium ramosum</i>	サンゴハリタケ
シロキクラゲ科	Tremella(シロキクラゲ属)	<i>Tremella foliacea</i>	ハナビラニカワタケ	
シロソウメンタケ科	Pterula	<i>Pterula multifida</i>	フサタケ	
	Ramariopsis(シロヒメホウキタケ)	<i>Clavulinopsis miyabeana</i>	ベニナギナタケ	
<i>Ramariopsis kunzei</i>		シロヒメホウキタケ		
ズキンタケ科	Bisporella	<i>Bisporella citrina</i>	ビョウタケ	
	Cudoniella	<i>Cudoniella clavus</i>	ミズベノニセズキンタケ	
タバコウロコタケ科	Bisporella	<i>Coltricia cinnamomea</i>	ニッケイタケ	
	Hymenochaete	<i>Hymenochaete rubiginosa</i>	エビウロコタケ	
	Phellinus	<i>Phellinus punctatus</i>	チャアナタケモドキ	
<i>Phellinus umbrinellus</i>		チャアナタケ		
スッポンタケ科	Phallus(スッポンタケ属)	<i>Phallus impudicus</i>	スッポンタケ	
ツチグリ科	Astraeus(ツチグリ属)	<i>Astraeus hygrometricus</i>	ツチグリ	
テングタケ科	Amanita(テングタケ属)	<i>Amanita alboflavescens</i>	キウロコテングタケ	
		<i>Amanita castanopsisidis</i>	コシロオニタケ	
		<i>Amanita citrina var. citrina</i>	コタマゴテングタケ	
		<i>Amanita citrina var. grisea</i>	クロコタマゴテングタケ	
		<i>Amanita cokeri f. roseotincta</i>	ササクレシロオニタケ	

科	属	学名	和名	
テングタケ科	Amanita(テングタケ属)	<i>Amanita esculenta</i>	ドウシシダケ	
		<i>Amanita perpassata</i>	オニタンゴタケ	
		<i>Amanita farinosa</i>	ヒメコナカブリツルタケ	
		<i>Amanita griseofarinosa</i>	コナカブリテングタケ	
		<i>Amanita hemibapha</i>	タマゴタケ	
		<i>Amanita neoovoidea</i>	シロテングタケ	
		<i>Amanita pantherina</i>	テングタケ	
		<i>Amanita pseudoporphyria</i>	コテングタケモドキ	
		<i>Amanita rubrovolvata</i>	ヒメベニテングタケ	
		<i>Amanita sinensis</i>	ハイカグラテングタケ	
		<i>Amanita spissacea</i>	ヘビキノコモドキ	
		<i>Amanita subjunquillea</i>	タマゴタケモドキ	
		<i>Amanita svchnopyramis f. subannulata</i>	テングタケダマシ	
		<i>Amanita vaginata</i>	ツルタケ	
		<i>Amanita vaginata var. alba</i>	シロツルタケ	
		<i>Amanita verna</i>	シロタマゴテングタケ	
		<i>Amanita virgineoides</i>	シロオニタケ	
		<i>Amanita virosa</i>	ドクツルタケ	
	<i>Amanita volvata</i>	フクロツルタケ		
テングノメシガイ科	<i>Geoglossum</i>	<i>Geoglossum fallax var. fallax</i>	カバイロテングノメシガイ	
	<i>Microglossum</i>	<i>Microglossum rufum</i>	キシヤモジタケ	
	<i>Trichoglossum</i>	<i>Trichoglossum hirsutum f. hirsutum</i>	テングノメシガイ	
ニクハリタケ科	<i>Irpex</i>	<i>Irpex lacteus</i>	ウスバタケ	
ヌメリガサ科	Camarophyllus(オトメノガサ属)	<i>Camarophyllus virgineus</i>	オトメノガサ	
		<i>Hygrophorus camarophyllus</i>	ヤギタケ	
	Hygrocybe(アカヤマタケ属)	<i>Hygrocybe purpurascens</i>	サクラシメジモドキ	
		<i>Hygrocybe flavescens</i>	アキヤマタケ	
ハラタケ科	Agaricus(ハラタケ属)	<i>Agaricus abruptibulbus</i>	ウスキモリノカサ	
		<i>Agaricus praeclaresquamosus</i>	ナガクロモリノガサ	
		<i>Agaricus campestris</i>	ハラタケ	
		<i>Agaricus subrutilescens</i>	ザラエノハラタケ	
		<i>Phaeolepiota aurea</i>	コガネタケ	
	Macrolepiota(カラカサタケ属)	<i>Macrolepiota procera</i>	カラカサタケ	
		<i>Macrolepiota sp.</i>	マントカラカサタケ	
	Lepiota(キツネノカラカサ属)	<i>Lepiota cygnea</i>	シロヒメカラカサタケ	
	Crucispora	<i>Crucispora rhombisperma</i>	ヒシノシシバタケ	
	Leucocoprinus(キノカラカサタケ属)	<i>Leucocoprinus subglobisporus</i>	マルミノヒガサタケ	
ヒダハタケ科	Paxillus(ヒダハタケ属)	<i>Paxillus atrotomentosus</i>	ニワタケ	
ヒトヨタケ科	Coprinus(ヒトヨタケ属)	<i>Coprinus disseminatus</i>	イヌセンボンタケ	
		<i>Psathyrella candolleana</i>	イタチタケ	
	Psathyrella(ナヨタケ属)	<i>Psathyrella gracilis</i>	ナヨタケ	
ヒメツチグリ科	Geastrum	<i>Geastrum saccatum</i>	フクロツチガキ	
ヒラタケ科	Panus(カワキタケ属)	<i>Panus rudis</i>	アラゲカワキタケ	
		<i>Panus suavissimus</i>	ニオイカワキタケ	
		<i>Panus tigrinus</i>	ケガワタケ	
フウセンタケ科	Cortinarius(フウセンタケ属)	<i>Cortinarius alboviolaceus</i>	ウスフジフウセンタケ	
		<i>Cortinarius anomalus</i>	マルミノフウセンタケ	
		<i>Cortinarius violaceus</i>	ムラサキフウセンタケ	
		<i>Cortinarius trivialis</i>	マムシフウセンタケ	
		<i>Cortinarius obtusus</i>	サザナミニセフウセンタケ	
	Dermocybe(ササタケ属)	<i>Dermocybe cinnamomea</i>	ササタケ	
	Galerina	<i>Galerina helvoliceps</i>	ヒメアジロガサモドキ	
		<i>Galerina heterocystis</i>	フユノコガサ	
	Inocybe(アセタケ属)	<i>Inocybe kobayashii</i>	コバヤシアセタケ	
		<i>Inocybe geophylla</i>	シロトマヤタケ	
ベニタケ科	Lactarius(チチタケ属)	<i>Lactarius acris</i>	ハイイロカラチチタケ	
		<i>Lactarius laeticolor</i>	アカモミタケ	
	Lactarius	<i>Lactarius piperatus</i>	ツチカブリ	
		<i>Lactarius pubescens</i>	シロカラハツタケ	
		<i>Lactarius quietus</i>	チョウジチチタケ	
		<i>Lactarius subplinthogalus</i>	ヒロハウスズミチチタケ	
		<i>Lactarius subvellereus</i>	ケシロハツモドキ	
		<i>Lactarius tottoriensis</i>	キハツタケ	
		<i>Lactarius vellereus</i>	ケシロハツ	
		Russula(ベニタケ属)	<i>Russula eburneoareolata</i>	ツギハギハツ
			<i>Russula alboareolata</i>	ヒビワレシロハツ
			<i>Russula aurea</i>	ニシキタケ
	<i>Russula castanopsidis</i>		カレバハツ	
	<i>Russula foetens</i>		クサハツ	
	<i>Russula cyanoxantha</i>		カワリハツ	
	<i>Russula delica</i>		シロハツ	
	<i>Russula densifolia</i>		クロハツモドキ	
	<i>Russula emetica</i>		ドクベニタケ	
	<i>Russula japonica</i>		シロハツモドキ	
	<i>Russula lepida</i>	ヤブレベニタケ		

科	属	学名	和名
ベニタケ科	Russula(ベニタケ属)	<i>Russula lilacea</i>	ウスムラサキハツ
		<i>Russula vesca</i>	チギレハツタケ
		<i>Russula violeipes</i>	ケショウハツ
ベニチャワンタケ科	Wynnea	<i>Wynnea gigantea</i>	ミミブサタケ
ホウキタケ科	Clavicornia(フサヒメホウキタケ属)	<i>Clavicornia pyxidata</i>	フサヒメホウキタケ
	Ramaria(ホウキタケ属)	<i>Ramaria botrytis</i>	ホウキタケ
フサヒメホウキタケ科	Ramaria	<i>Ramaria ephemeroderma</i>	ウスカワホウキタケ
		<i>Ramaria rubrievanescens</i>	サクラホウキタケ
ホコリタケ科	Calvatia(ノウタケ属)	<i>Calvatia craniiformis</i>	ノウタケ
	Langermania(オニフスベ属)	<i>Langermania nipponica</i>	オニフスベ
	Lycoperdon(ホコリタケ属)	<i>Lycoperdon lividum</i>	キホコリタケ
マンネンタケ科	Ganoderma(マンネンタケ属)	<i>Ganoderma applanatum</i>	コブキサルノコシカケ
		<i>Ganoderma neo-japonicum</i>	マゴシヤクシ
ミヤマトンビマイ科	Amauroderma	<i>Amauroderma subrugosum</i>	コマタケ
モエギタケ科	Hypholoma(クリタケ属)	<i>Hypholoma fasciculare</i>	ニガクリタケ
	Stropharia(モエギタケ属)	<i>Stropharia aeruginosa</i>	モエギタケ
ランオスファエリア科	Lasiosphareria	<i>Lasiosphareria sp.</i>	ランオスファエリア
カレエダタケ科	Clavulina	<i>Clavulina cristata</i>	カレエダタケ
ラッパタケ科	Gomphus(ラッパタケ属)	<i>Gomphus fujisanensis</i>	フジウスタケ
		<i>Gomphus floccosus</i>	ウスタケ
		<i>Gomphus kauffmanii</i>	オニウスタケ

あきる野の菌類（粘菌類）Ⅱ

科	属	学名	和名
カタホコリ科	Didymium(カタホコリ属)	<i>Didymium minus</i>	コカタホコリ
ツノホコリ科	Ceratiomyxa(ツノホコリ属)	<i>Ceratiomyxa fruticulosa var descendens Emoto</i>	エダナシツノホコリ
		<i>Ceratiomyxa fruticulosa</i>	ツノホコリ
ドロホコリ科	Lyeogala(マメホコリ属)	<i>Lyeogala flavofuscum</i>	チチマメホコリ
ムラサキホコリ科	Stemonitis(ムラサキホコリ属)	<i>Stemonitis splendens</i>	オオムラサキホコリ
モジホコリ科	Erionema(ムシホコリ属)	<i>Erionema aureum</i>	ムシホコリ
モジホコリ科		<i>Erionema candida</i>	シロススホコリ
モジホコリ科	Fuligo(ススホコリ属)	<i>Fuligo septica var flava</i>	キフシスホコリ
モジホコリ科	Physarum(モジホコリ属)	<i>Physarum puleherrinum</i>	ウルワシモジホコリ



コカタホコリ



ツノホコリ



チチマメホコリ



オオムラサキホコリ



ムシホコリ



ウルワシモジホコリ